

ようこそ たかとりへ!

中世の面影を残す古い街並み

土佐街道から高取城跡へ

標高583.9m
日本一の山城

①子嶋寺

壺阪寺と双壁といわれる古刹。752年報恩大徳の創建で21坊の伽藍を誇った時代もあった。山門は高取城の二の門を移築したもので、現存する高取城の唯一建造物。「紺綾地金銀泥絵両界曼荼羅図」は、別名子島曼荼羅とも呼ばれ日本三大曼荼羅のひとつで、平安前期の作で国宝(実物は奈良国立博物館)。現在、堂内には左右に天井に届くほどのレリーフを見ることが出来る。



②藩主下屋敷門(石川医院)

高取藩主下屋敷表門が移築された重厚な門構えの医院。石畳の町筋とともに城下町の雰囲気を感じ出している。(現在も居宅医院として利用されている。)

③夢創館

大正時代呉服屋を営んでいた町家を改修し、町の観光案内、各種集会、地場産品の展示販売を行い、町の町づくり発信基地的存在である。



④くすりの資料館

くすりの町高取町とし発展してきた歴史やくすりに関わる道具や看板、置き薬等夢創館の蔵の中に展示している。



⑤青畝文学館(阿波野青畝)

高取町出身の俳人で高浜虚子に学び4Sの一人として大正から昭和にかけて活躍、直筆短冊やゆかりの品々が展示されている。



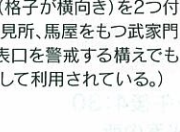
⑥土佐街懐古館

川西家先祖伝来の生活に使った道具類や民具や写真等、高取町の昔を懐かしむ趣の有る品々が展示されている。



⑦武家屋敷(田塩邸)

現存する貴重な武家屋敷。与力窓(格子が横向き)を2つ付けた長屋門を有する。また、両袖に物見所、馬屋をもつ武家門であり、扉に付けられた「監視窓」は表口を警戒する構えでもあり他に類を見ない。(現在も居宅として利用されている。)



⑧植村家長屋門

旧大手門の通りに面しており、高取藩の筆頭家老の屋敷。県重要文化財に指定されており、なまこ壁が城下町の雰囲気を漂わせる。(現在も居宅として利用されている。)



⑨阿波野青畝生家

高浜虚子門下の一で、「西の横綱」とも言われた郷土出身(高取町上子島)の俳人。町内には5つの句碑があり、自然と人間の営みが、細やかな情景として感じさせられる。高取ならではの句を味わうことができる。(現在も居宅として利用されている。)

飯にせむ 梅も亭午と なりにけり 夢創館/パーク内
葛城の 山ふところに 寝釈かな 高取中央公園内
虫の灯に 読み昂りぬ 耳ひひ兎 橋本邸内(青畝生家)

⑩上子島沢砂防公園

自然環境に恵まれ、木製の吊橋や展望公園、アスレチックなども備え付けられた憩いの公園。高取山へのハイキングコースにあることや、四季折々の花を愛でることができます。とりわけ春の桜はきれいな。また、ホタルの乱舞も見られる。



⑪宗泉寺

高取藩主・植村家の菩提寺、高取山のハイキング道の出発点に位置する。植村家政の邸宅跡に1698年創建。今も、天台宗延暦寺の末寺として信仰を集めている。

⑫高取城跡(日本100名城認定)

南北朝時代、豪族の越智氏がかきあげ城として築くが、郡山城に入府した豊臣秀長の命により、1585年本多氏により大修築が始まる。本多氏以後、譜代大名の植村氏の居城となり、幕末まで続く。平地から高低差390mは、難攻不落という視点から日本一の山城。二の門より内が城内、釘抜門より内を郭内と区分するが、城内は周囲が3km、郭内は周囲が30kmの規模を誇り、標高583.9mの高取山全体が山城といっても過言ではない。また、大和盆地から眺める高取城は如何に壮大で美しい姿であったことか…歌として城内の句碑に刻まれている。



巽高取 雪かみれば 雪でござらぬ 土佐の城

⑬五百羅漢

「親に会いたくば、五百羅漢へ…」と言われるほど、岩肌に無数の仏様が彫られている。付近には両界曼荼羅、十一面尊、五社明神などもあり、これらを合わせて香高山石仏ともいう。



⑭壺阪寺

西国六番札所、正式名称を、京都清水寺の北法華寺に対して南法華寺という。創建は703年、弁基上人の開基と伝えられる。全国的には、豊田団平、千賀女の作による『壺坂観音靈驗記』で名を馳せたお里沢市物語の舞台として有名。前任職からのハンセン病患者救済事業を通じてインド政府と交流があり、切り出されたテカン高原の石を使った大観音立像や涅槃像・釈迦一代記レリーフなどがあり、ぼたん・つつじの名所で知られている。室町時代の三重塔は本堂とともに国の重要文化財に指定されている。



⑮お里沢市墓所(信楽所)

豊田団平作の『壺坂観音靈驗記』(お里沢市物語)は、その昔土佐町に住んでいた男女をモデルにしたものと伝えられているが、この寺にはお里と沢市の墓所が伝えられている。

夢創館ご案内

山城への行き帰り、町並み散策の一品のご休憩に、日本古来の木の温もりあふれる建物と、おいしいほうじ茶の無料サービスでお待ちいたします。またギャラリーとしてご利用できます。

- 開館時間/午前9:30~午後4:30
- 休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始・お盆
- 集会所・ギャラリーとしてのご利用の場合

	AM10:00	PM1:00	PM7:00
集会所(和室)	500円	PM4:00 500円	PM10:00 500円
ギャラリー	終日 1000円		

※詳しくは夢創館までお問い合わせください。

観光ボランティアガイドのご案内

高取に訪れる皆様をボランティアガイドがお手伝いします。個人・団体に関わらず5名様以上のグループなら、どなたでもお申し込み頂けます。詳しくは、夢創館まで(ホームページにも掲載)

高取町観光協会

〒635-0152 奈良県高市郡高取町上土佐20-2
TEL/FAX:0744-52-1150
【観光案内はホームページに掲載中】
<http://www4.kcn.ne.jp/~musoukan/>

このあたりは古くは土佐街道と呼び
高取藩の城下町として多くの人が往来し
また、壺阪寺の参詣道として往時を偲べます。

たかとり 見て歩き 土佐街道



※通称「土佐街道」は、大和王権時代に土佐の国から

街並みで見よう! あんなもの、こんなもの

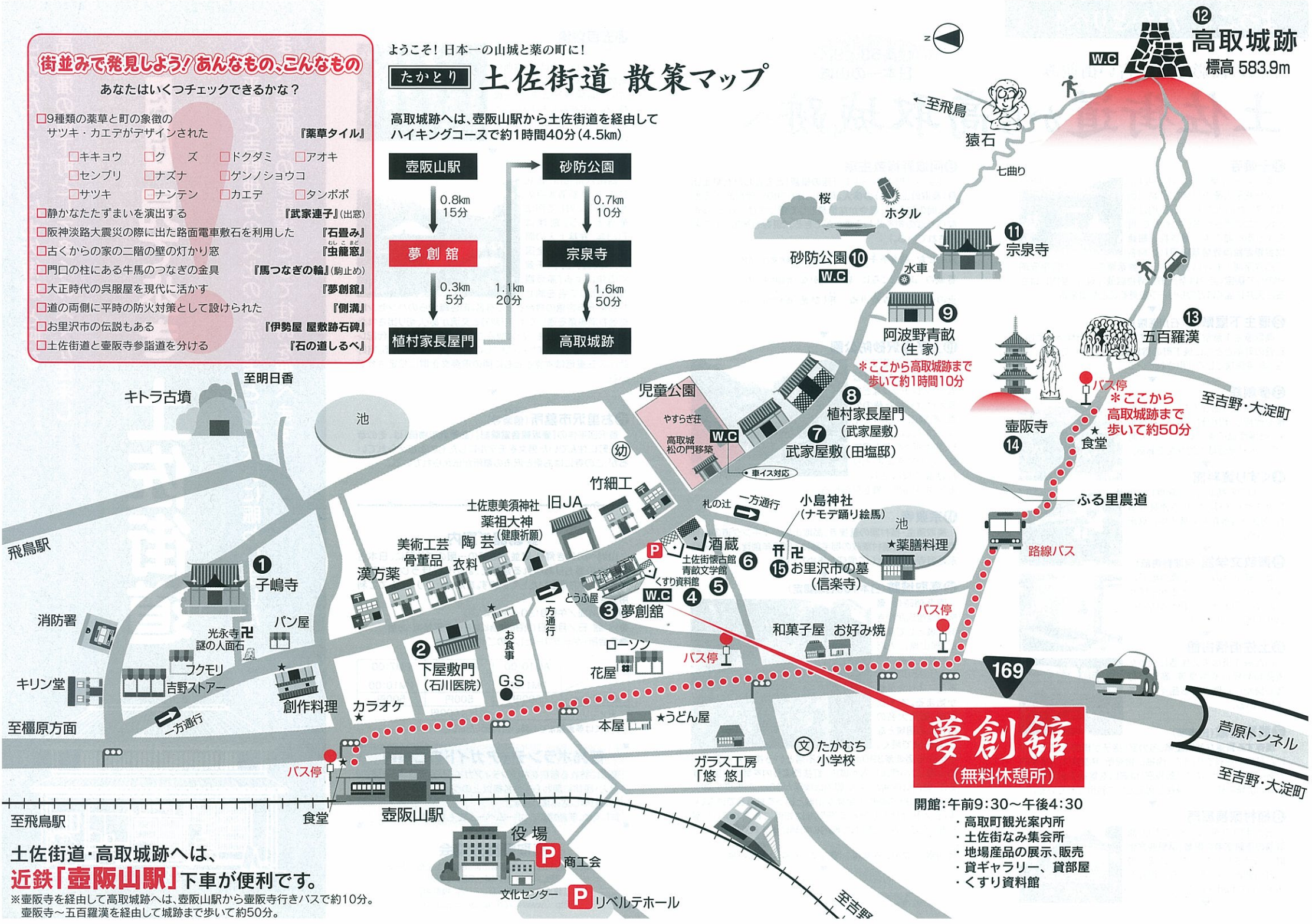
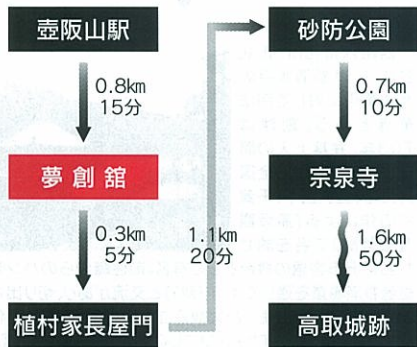
あなたはいくつチェックできるかな?

- 9種類の葉草と町の象徴のサツキ・カエデがデザインされた **『葉草タイル』**
 - キキョウ □ クズ □ ドクダミ □ アオキ
 - センブリ □ ナスナ □ ゲンノショウコ
 - サツキ □ ナンテン □ カエデ □ タンポポ
- 静かなたたずまいを演出する **『武家連子』**(出窓)
- 阪神淡路大震災の際に出た路面電車敷石を利用した **『石畳み』**
- 古くからの家の二階の壁の灯かり窓 **『虫籠窓』**
- 門口の柱にある牛馬のつなぎの金具 **『馬つなぎの輪』**(駒止め)
- 大正時代の呉服屋を現代に活かす **『夢創館』**
- 道の両側に平時の防火対策として設けられた **『側溝』**
- お里沢市の伝説もある **『伊勢屋 屋敷跡石碑』**
- 土佐街道と壺阪寺参詣道を分ける **『石の道しるべ』**

ようこそ! 日本一の山城と葉の町に!

たかとり 土佐街道 散策マップ

高取城跡へは、壺阪山駅から土佐街道を經由してハイキングコースで約1時間40分(4.5km)



夢創館
(無料休憩所)

開館: 午前9:30~午後4:30

- ・高取町観光案内所
- ・土佐街なみ集会所
- ・地場製品の展示、販売
- ・貸ギャラリー、貸部屋
- ・くすり資料館

土佐街道・高取城跡へは、
近鉄「壺阪山駅」下車が便利です。
※壺阪寺を經由して高取城跡へは、壺阪山駅から壺阪寺行きバスで約10分。
壺阪寺~五百羅漢を經由して城跡まで歩いて約50分。